



令和3年10月7日
報道発表資料

担当課名	産業支援センター
担当者名	中島 大輔
電話番号	0856-31-0341
FAX 番号	0856-22-0437
E-mail	sangyou@city.masuda.lg.jp

新商品報告会（さんさん牧場のバタフライピーティ）

市の補助金等を活用し商品化したさんさん牧場のバタフライピーティについて下記のとおり市長へ報告を行いますので、ご多用中のところ恐縮ですが、取材方よろしくお願い致します。

記

1. 件 名 新商品報告会（さんさん牧場のバタフライピーティ）
2. 日 時 令和3年10月14日（木） 13時30分～14時00分
3. 場 所 益田市役所 市長室
4. 参加者 社会医療法人 正光会
事務部長 豊田 政幸（とよた まさゆき）
さんさん牧場 施設長 大賀 満成（おおが みつなり）
さんさん牧場 職業指導員 松尾 穂乃香（まつお ほのか）
益田市 山本市長、梅津部長、潮所長、中島主査
5. 内 容 ・新商品の披露及び事業者による報告
商品名：高津川マジックアワー（バタフライピーティ）
きれいな青色のハーブティ
・新商品の試飲

ふしぎな青い花 バタフライピー

バタフライピーは、東南アジア原産のマメ科の植物。
花が蝶に似ていることから、チョウマメ（蝶豆）とも呼ばれる。

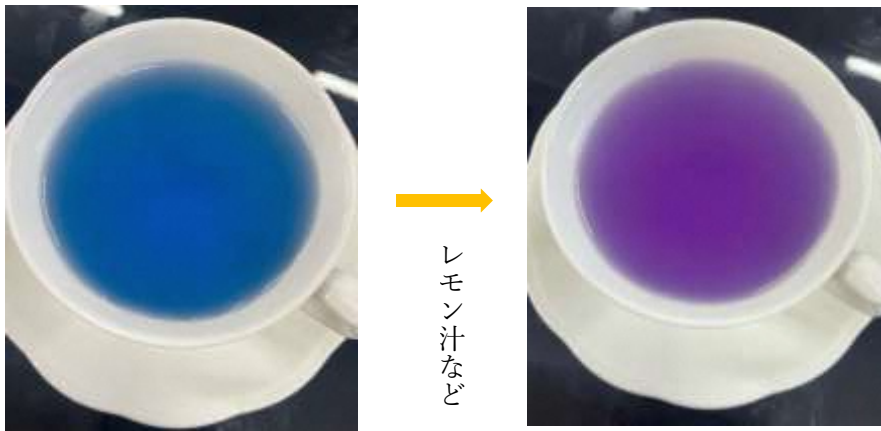


△ 栽培風景



△ 食用花としての利用

現地ではハーブティーやスイーツ、食用花として親しまれている。
抽出液は鮮やかな青色をしており、レモン等酸性の物を加えると紫色に変化する。
近年ではこの鮮やかな色合いが「インスタ映え」として、SNS やメディアで取り上げられている。
また、アントシアニンが豊富に含まれており、抗酸化作用などの効果を期待して、美容に敏感な女性の間でも話題になっている。



味はクセがなく、味がしないという方もいれば、ほんのり豆の風味を感じる方もいる。色の鮮やかさに反して控えめな味のため、一緒に合わせる食品の邪魔をしないので、飲み物やスイーツの色付け要員として活躍できる



△ グラデーションドリンク

△ 琥珀糖